

令和5年度

事業報告書

公益財団法人 全日本弓道連盟

目 次

I. 事業の概要

【令和5年度総括】	1
【令和5年度事業計画と成果】	1
1. 弓道指導者の育成事業	4
2. 弓道競技力の向上事業	4
3. 称号の査定及び段級の審査事業	8
4. 弓道の普及振興に関する事業	11
5. 広報に係わる活動	12
6. 国内事情	13
7. 国際事情	13

II. 処務の概要

1. 役員等に関する事項	14
2. 職員に関する事項	20
3. 役員会等に関する事項	21
4. その他の重要事項	24

巻末資料	25
------------	----

- ・ 令和5年度実施行事一覧
- ・ 令和5年度地連別登録人口一覧
- ・ 特別賛助会員加入状況
- ・ 参考

I. 事業の概要

【令和5年度の総括】

弓道事業の実施

- (1) 大会については、行事計画に基づき、全ての大会を開催した。
全日本弓道選手権大会は当日の競技の様様を本連盟公式 YouTube チャンネルにてLIVE 配信を行った。
また、第4回世界弓道大会〔愛知・名古屋〕の日本代表選考会を実施した。
- (2) 審査会については、年間計画に基づき、中央審査会、地方・連合審査会を実施した。
ビデオ審査は前年度に引き続き、式段以下を対象として実施した。
また、中央審査会では令和4年度に引き続き受審者の参集方法や、結果公表のタイミング等、効率化の工夫を行った。
- (3) 講習会については、中央委員連絡会を対面形式にて実施した。
中央研修会の少人数開催を令和4年度に引き続き行った。
連合会講習会については、弓道・コンプライアンス・公益法人・自然環境保護憲章等に関する資料を作成し、連合会、及び地連に対し活用を依頼した。

【令和5年度事業計画と成果】

I. 弓道事業の運営

1. 弓道事業の運営（大会・審査会・講習会）

<令和5年度事業内容>

- (1) 審査会の開催にあたっては、受審者の滞留時間の制限や密集の回避を図るとともに、式段までのビデオ形式による審査を行うなど、引き続き感染対策に努めながら、全ての審査会を実施した。
【8 ページ】
- (2) 講習会事業に関しては、技術の向上および指導者の育成を目的として、中央委員連絡会、及び中央委員研修会の事業内容の強化を図った。研修会・講習会の開催にあたっては、従来のカリキュラムに加え、公益・矢羽・コンプライアンス・ハラスメントなどを研修ならびに講習の内容とし、弓道関係者への周知を図った。
また、令和4年度に引き続き当連盟主催事業として実施していた一部の講習会事業を連合会主催とし、連合会の規模などに応じて開催した。
【4 ページ】
- (3) 全日本選手権、全日本遠的選手権等の大会に関しては映像記録を制作し、ホームページ等で公開した。大会によりインターネットでライブ配信を行った。
【6 ページ】

2. 普及振興事業

令和5年度は、以下の弓道の普及振興に関する助成事業を実施した。

- (1) 加盟団体、地域連合会、各弓道団体への支援
加盟団体、地域連合会、及び各弓道団体が実施する競技会への後援名義の使用、及び大会賞品等の交付を行った。
- (2) 加盟団体・地域連合会への助成
 - ①ジュニア普及振興事業への助成
 - ②全国9地区連合会への助成（地域別助成金）
 - ③各地区女子弓道大会（中・西）への助成
- (3) 次世代を対象とした助成・支援
 - ①全日本学生弓道連盟への助成を行った。
 - ②公益財団法人全国高等学校体育連盟弓道専門部への助成を行った。
 - ③中学校武道必修化に係わる弓具支援を行った。
 - ④次世代に対する指導者支援の検討を行った。
- (4) 国際弓道連盟への助成を行った。

II. 公益法人の運営

1. スポーツ団体ガバナンスコードの順守

適合性審査結果では、適合との判定を受けたが、更にスポーツ団体ガバナンスコードの遵守、体制の整備をより一層推進した。

2. 中期計画対応

「全日本弓道連盟中期計画 2023-2029」を策定した。

3. コンプライアンス対応

- (1) 加盟団体（地連）におけるコンプライアンス体制については、各連合会から1名の担当者の選任を検討する等、コンプライアンス体制の構築を検討した。
- (2) 本連盟役職者、及び中央委員等の指導者層に対して、コンプライアンス遵守、及びハラスメント防止に向けた普及・啓発を図る等、コンプライアンス活動を行った。

4. 公益法人としての社会貢献・還元、及び責任

- (1) 弓道を通じた社会貢献、及び還元に関する活動を行った。
 - ①弓道修練を通じた人材の育成・輩出
 - ②社会還元
 - ③社会貢献
- (2) 武道振興大会の決議に基づき、弓道の源流である流派の保存・継承を図るための活動の検討を行った。
- (3) 中学校部活動の地域移行の対応について、学校関係者との検討を行った。
- (4) 弓道活動における安全管理の強化を行った。
 - ①防護ガラス板等が未設置の会場に対する使用上の対策強化
- (5) 矢羽の使用に関する啓発・再発の防止に関する具体策の検討を行った。
- (6) 内部広報
 - ①弓道教本等の頒布
 - ②会報の発行は行わなかった。

(7) 外部広報

① 広報誌（月刊）の刊行

誌面内容の充実と発行部数の増加、及び収益向上対策の検討を行った。

② ホームページの運用による情報の発信を行った。

③ 競技会のライブ配信、メディアへの対応の検討を行った。

5. 組織体制の強化

(1) 理事会

令和 5 年度の役員改選を経て、選任された理事により、新しい体制の中で、より活発に事業を推進した。

(2) 専門委員会

令和 5 年度は、各委員会の設置目的に基づいた課題の解決に向け、具体策の検討を進め、実現可能な活動は推進を開始した。

(3) 全国地連会長会議

開催しなかった。

(4) 連合会長会議

新たに連合会長会議を開催し、連合会との情報の共有、及び本連盟の方針を伝達した。

(5) 事務局体制

令和 4 年度に引き続き、委員会（部会）、加盟団体（地連）、及び連合会との情報の共有化等、迅速性・正確性の向上を目指した。

テレワークやデジタル化により、職員のワーク・ライフ・バランスを推進した。

(6) 諸会議の運営、及び加盟団体との情報共有の強化・充実

諸会議の運営については、令和 5 年度も必要に応じて、引き続きオンライン併用での会議開催に努めた。

(7) 財政基盤の強化

財政基盤の安定化に向け、審査料の改定について令和 4 年度に引き続き検討を行うとともに、事業収益に頼らない収入源確保の方策の確立を目指した。令和 2 年度の赤字の回復や先行きが不透明な新型コロナウイルス感染症への対策、社会情勢の変化への対応に財務体制を固めた。

1. 弓道指導者の育成事業

○研修会・講習会

- ・中央委員連絡会 令和6年3月7日・8日 中央道場
- ・中央研修会 令和6年3月9日・10日 中央道場

○国際弓道連盟共催事業

- ・【東京】特別外国講習会 10月29日～11月1日 中央道場

○日本武道館共催事業

- ・第11回全国弓道指導者研修会 令和6年2月23日～25日 千葉県勝浦市

2. 弓道競技力の向上事業

(1) 第74回全日本弓道大会

5月2日・3日
京都府・京都市勧業館「みやこめっせ」

参加者 910名（有段者の部362名、錬士の部267名、教士の部281名）

成績 優勝 有段者の部 岩村 拓生 五段（長野県）
錬士の部 藤林 丈司 六段（神奈川県）
教士の部 友安 正人 七段（石川県）

(2) 第70回全日本勤労者弓道選手権大会

6月16日～18日
佐賀県・多久市緑が丘弓道場

参加チーム 70チーム

成績 優勝 四街道市役所（千葉県）

(3) 第35回全国大学弓道選抜大会

6月24日・25日
東京都・全日本弓道連盟中央道場

参加 男子の部41大学、女子の部41大学
成績 優勝 男子の部 桜美林大学（東京都）
女子の部 日本大学（東京都）

(4) 令和5年度全日本少年少女武道（弓道）錬成大会

7月18日
東京都・日本武道館

参加 男子の部84団体、女子の部114団体
成績 優秀賞 男子の部 鹿児島市立松元中学校A（鹿児島県）
宇都宮市立鬼怒中学校A（栃木県）
優秀賞 女子の部 宇都宮市立鬼怒中学校A（栃木県）
南指宿中学校（鹿児島県）
技能優秀賞 男子の部 鹿児島市立松元中学校A（鹿児島県）
豊田市立藤岡南中学校A（愛知県）
技能優秀賞 女子の部 宇都宮市立鬼怒中学校A（栃木県）
北犬飼中学校A（栃木県）

(5) 第68回全国高等学校弓道大会

8月3日～8月6日
北海道・真駒内セキスイハイムアイスアリーナ特設弓道場

参加校	団体競技	男女各48校	
参加者	個人競技	男女各96名	
成績	優勝	男子団体	山口県立南陽工業高等学校（山口県）
		女子団体	鳥取県立倉吉西高等学校（鳥取県）
		男子個人	佐藤 蒼（早稲田大学高等学院・東京都）
		女子個人	林 里穂（愛知みずほ大学瑞穂高等学校・愛知県）
	技能優秀校	男子団体	岩手県立黒沢尻工業高等学校（岩手県）
		女子団体	岐阜県立大垣商業高等学校（岐阜県）

(6) 第20回全国中学生弓道大会 JOCジュニアオリンピックカップ大会

8月19日・20日
東京都・全日本弓道連盟中央道場

参加	団体競技	男子の部42団体、女子の部41団体
	個人競技	男子の部44名、女子の部44名
成績	優勝	団体競技 男子の部 鹿児島市立松元中学校（鹿児島県）
		女子の部 豊川市立南部中学校（愛知県）
	個人競技	男子の部 松村 寿洸（橿原市立八木中学校・奈良県）
		女子の部 瀬尾 由梨栂（都城市立祝吉中学校・宮崎県）
	技能優秀	団体競技 男子の部 鹿児島市立松元中学校（鹿児島県）
		女子の部 鹿沼市立北犬飼中学校（栃木県）
	個人競技	男子の部 川畑 雄暉（鹿児島市立松元中学校・鹿児島県）
		女子の部 蔵地 啓衣（豊川市立南部中学校・愛知県）

(7) 第53回全日本教職員弓道選手権大会

8月9日・10日
和歌山県・田辺市立弓道場

参加	219名	
成績	優勝	男子団体 熊本A
		女子団体 愛知A
		男子個人 山本 一博（富士北稜高校・山梨県）
		女子個人 金子 裕美（甲西高校・滋賀県）

(8) 特別国民体育大会弓道競技会

10月13日～16日
鹿児島県・出水市総合運動公園特設弓道会場

参加者	314名	
	成年男子	72名（24チーム）
	成年女子	72名（24チーム）
	少年男子	57名（19チーム）
	少年女子	57名（19チーム）
成績	男女総合	（天皇杯）1位 鹿児島県（得点115点）
	女子総合	（皇后杯）1位 鹿児島県（得点55点）
	少年女子	近的競技 1位 福島県
	少年女子	遠的競技 1位 鹿児島県
	少年男子	近的競技 1位 栃木県
	少年男子	遠的競技 1位 熊本県
	成年女子	近的競技 1位 長野県
	成年女子	遠的競技 1位 宮崎県
	成年男子	近的競技 1位 山口県
	成年男子	遠的競技 1位 鹿児島県

(9) 第56回全日本女子弓道選手権大会

9月30日
東京都・全日本弓道連盟中央道場

皇后盃御下賜後第26回目

参加者	49名				
成績	優勝	勝位	田中 慶子	五段	(鹿児島県)
	2	位	三澤 京子	教士七段	(神奈川県)
	3	位	有澤 千秋	教士七段	(鳥取県)
	4	位	西脇 早苗	教士七段	(岐阜県)
	5	位	山田 直美	教士七段	(大阪府)
	最高得点賞		山田 直美	教士七段	(大阪府)

(10) 第74回全日本男子弓道選手権大会

10月1日
東京都・全日本弓道連盟中央道場

天皇盃御下賜後第63回目

参加者	49名				
成績	優勝	勝位	原田 友康	教士七段	(愛知県)
	2	位	矢野 翼	錬士六段	(宮崎県)
	3	位	飯山 雄介	教士七段	(宮城県)
	4	位	木塚 鉄也	教士七段	(愛知県)
	5	位	櫻田 紀行	教士七段	(香川県)
	最高得点賞		矢野 翼	錬士六段	(宮崎県)

(11) 令和5年度(145回) 明治神宮奉納全国弓道大会

11月3日
東京都・全日本弓道連盟中央道場

参加者	有段者の部948名、称号者の部343名				
成績	優勝	有段者の部	坂東 亜美	四段	(愛媛県)
		称号者の部	川越 俊彦	錬士五段	(東京都)

(12) 第74回全日本弓道遠的選手権大会

11月25日・26日
東京都・全日本弓道連盟中央道場

参加者	男子94名、女子83名				
成績	優勝	男子の部	岩村 拓生	錬士五段	(長野県)
		女子の部	後藤 絵莉子	五段	(大分県)

(13) 第42回全国高等学校弓道選抜大会

12月23日～25日
東京都・東京武道館特設弓道場

参加校	団体競技	男子：51校	女子：51校	
	個人競技	男女各100名		
成績	優勝	男子団体	山形県立山形中央高等学校(山形県)	
		女子団体	岐阜県立岐阜各務野高等学校(岐阜県)	
		男子個人	藤原 悠雅(愛媛県立今治工業高等学校・愛媛県)	
		女子個人	石上 依吹(武蔵越生高等学校・埼玉県)	
	技能優秀校	男子団体	慶應義塾高等学校(神奈川県)	
		女子団体	岐阜県立岐阜各務野高等学校(岐阜県)	
		男子個人	鎌田 修榮(樟南高等学校・鹿児島県)	
		女子個人	石上 依吹(武蔵越生高等学校・埼玉県)	

(14) 令和5年度都道府県対抗弓道大会(オンライン)

3月20日
各都道府県弓道場

参加	45地連	
成績	優勝	東京都

令和5年度優秀地連得点表

順位	都道府県	総合得点	全日本大会			全日本男子選手権大会	全日本女子選手権大会	全日本遠の選手権大会		国民体育大会				全日本勤労者選手権大会	都道府県対抗弓道大会	全国高等学校(高校総体)		全国高等学校選抜大会		全国中学生大会	
			有段者	錬士	教士			男子	女子	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子			男子	女子	男子	女子	男子	女子
1位	愛知県	172.5 点		39	18	39			24		3					18		7.5		24	
2位	鹿児島県	133.5 点					24		15	6	22.5	21						21		24	
3位	石川県	108.0 点			24			15	21	21	12							7.5		7.5	
4位	千葉県	99.0 点		15								12	36	16.5	3			16.5			
5位	栃木県	91.5 点												21				16.5	7.5	24	
6位	岐阜県	87.0 点					15			24					15	9		24			
7位	長野県	84.0 点	24					24		15	21										
8位	宮崎県	81.0 点				21			18		18							7.5	16.5		
9位	山口県	78.0 点								9		9	18	18		24					
10位	神奈川県	76.5 点	12	24	12		21											7.5			
11位	鳥取県	75.0 点					18								12	24		21			
12位	東京都	66.0 点						21						24						21	
13位	大阪府	55.5 点			21		12		6					16.5							
14位	熊本県	51.0 点						12		3		12			9	15					
15位	新潟県	42.0 点	18										24								
	広島県	42.0 点												21		6					
17位	北海道	40.5 点																16.5		24	
	兵庫県	40.5 点																16.5		16.5 7.5	
19位	岩手県	37.5 点										16.5			21						
20位	埼玉県	33.0 点							15	12					6						
	愛媛県	33.0 点	21													12					
22位	三重県	30.0 点						18			12										
23位	福岡県	28.5 点														18	7.5				
24位	静岡県	27.0 点			15											12					
	京都府	27.0 点	15						12												
26位	山形県	24.0 点																24			
	大分県	24.0 点						24													
28位	宮城県	21.0 点				18										3					
	和歌山県	21.0 点														21					
	岡山県	21.0 点																		21	
	佐賀県	21.0 点										6							15		
32位	福島県	18.0 点									6	12									
33位	富山県	16.5 点									16.5										
34位	茨城県	15.0 点																7.5	7.5		
	香川県	15.0 点				12				3											
	徳島県	15.0 点											15								
37位	滋賀県	12.0 点		12																	
38位	高知県	7.5 点																7.5			
	沖縄県	7.5 点																7.5			

※青森県、秋田県、群馬県、山梨県、福井県、奈良県、島根県、長崎県は得点無し

3. 称号の査定及び段級の審査事業

○定期中央審査会

【京都】定期中央審査会	5月4・5日	京都府京都市
【仙台】定期中央審査会	7月15・16日	宮城県仙台市
【福岡】定期中央審査会	9月1・2日	福岡県福岡市
【東京】定期中央審査会	11月4～6日	中央道場
【名古屋】定期中央審査会	令和6年3月1～4日	愛知県名古屋市

○臨時中央審査会

【北海道地区】臨時中央審査会	8月26・27日	北海道札幌市
【東北地区】臨時中央審査会	10月7～9日	山形県米沢市
【関東地区】臨時中央審査会	9月19～18日	中央道場
【北信越地区】臨時中央審査会	9月8～10日	長野県長野市
【東海地区】臨時中央審査会	5月26～28日	静岡県浜松市
【近畿地区】臨時中央審査会	12月1～3日	滋賀県彦根市
【中国地区】臨時中央審査会	10月21・22日	鳥取県鳥取市
【四国地区】臨時中央審査会	令和5年3月1～4日	愛媛県松山市
【九州地区】臨時中央審査会	11月27・28日	大分県大分市

○錬士臨時中央審査会

【北海道】錬士臨時中央審査会	6月11日	北海道札幌市
【東北地区】錬士臨時中央審査会	7月17日	宮城県仙台市
【関東地区】錬士臨時中央審査会	11月7日	中央道場
【北信越地区】錬士臨時中央審査会	6月10・11日	福井県福井市
【東海地区】錬士臨時中央審査会	令和5年3月3・4日	愛知県名古屋市
【近畿地区】錬士臨時中央審査会	5月6日	京都府京都市
【中国地区】錬士臨時中央審査会	6月17・18日	山口県山口市
【四国地区】錬士臨時中央審査会	8月27日	高知県高知市
【九州地区】錬士臨時中央審査会	9月3日	福岡県福岡市

○特別臨時中央審査会

【東京】特別学生臨時中央審査会<5月>	5月20・21日	中央道場
【東京】特別学生臨時中央審査会<11月>	12月2・3日	中央道場
【和歌山】特別教員臨時中央審査会	8月11日	和歌山県田辺市
【都城】特別臨時中央審査会	令和6年3月25日	宮崎県都城市

○地方審査会・連合審査会

地方審査…延べ	480回
連合審査…延べ	42回

※一部の審査会で初段・弐段の審査をビデオ撮影により実施した。

○令和5年度推薦及び中央審査会・連合審査会・地方審査会
合格者による昇格者数、昇段者数実績

(令和6年3月末現在)

	種別	推薦	中央審査会	連合審査会	地方審査会	小計
称号	範士	3				3
	教士	5	66			71
	錬士	12	331			343
段位	十段					0
	九段					0
	八段	3	9			12
	七段	5	43			48
	六段	9	205			214
	五段	1	12	433		446
	四段		56	51	955	1,062
	参段		178	30	1,633	1,841
	二段		795	66	6,755	7,616
	初段		1,274	41	16,353	17,668
	級位			7	22,898	22,905
	合計	38	2,969	628	48,594	52,229

○全国称号受有者分布表

(令和6年3月末現在)

都道府県	範士	教士	錬士	合計
北海道	4	72	193	269
東北	6	158	290	454
青森	1	40	44	85
岩手	3	19	44	66
宮城	0	33	58	91
秋田	0	17	41	58
山形	1	16	33	50
福島	1	33	70	104
関東	29	615	1604	2,248
茨城	3	57	137	197
栃木	2	36	101	139
群馬	3	42	98	143
埼玉	4	130	317	451
千葉	3	60	164	227
東京	10	165	429	604
神奈川	3	100	316	419
山梨	1	25	42	68
北信越	3	138	382	523
新潟	1	21	62	84
長野	2	53	143	198
富山	0	21	51	72
石川	0	28	83	111
福井	0	15	43	58
東海	7	295	613	915
静岡	1	86	159	246
愛知	5	138	326	469
岐阜	0	39	70	109
三重	1	32	58	91
近畿	4	164	473	641
滋賀	1	20	59	80
京都	0	26	70	96
大阪	1	44	151	196
兵庫	1	40	117	158
奈良	0	24	61	85
和歌山	1	10	15	26
中国	3	136	274	413
鳥取	0	13	18	31
島根	0	18	27	45
岡山	1	41	87	129
広島	2	30	76	108
山口	0	34	66	100
四国	2	59	125	186
香川	0	13	28	41
徳島	2	20	30	52
高知	0	10	19	29
愛媛	0	16	48	64
九州	9	299	678	986
福岡	2	96	262	360
佐賀	0	13	24	37
長崎	1	19	53	73
熊本	3	65	88	156
大分	1	26	55	82
宮崎	1	33	64	98
鹿児島	1	42	113	156
沖縄	0	5	19	24
合計	67	1,936	4,632	6,635

※審査管理システム登録状況に基づく

4. 弓道の普及振興に関する事業

(1) 大会賞品等の補助

後援・大会賞品提供 計 88 件

関係団体	21 件
加盟団体・連合会	37 件
ジュニア（中学・高校・大学）	30 件

(2) 中学校武道必修化に係わる弓具支援

① 保健体育授業の実施に必要な弓道具一式の寄贈 0 件

② 保健体育授業の実施に必要な弓道具一式の貸与 3 件

三重県	松阪市立大江中学校
三重県	伊賀市立上野南中学校
三重県	鳥羽市立鳥羽東中学校

(3) 全日本学生弓道連盟への助成

大会開催のための助成金を交付

(4) 公益財団法人全国高等学校体育連盟弓道専門部への助成

大会開催のための助成金を交付

(5) 全国 9 地区連合会への助成

地域別助成金として助成金を交付

(6) ジュニア普及振興事業への助成

各連合会へジュニア普及振興事業活動費として助成金を交付

(7) 各地区女子弓道大会への助成

東日本地区：中止のため交付なし

中日本地区：大会開催のための助成金を交付

西日本地区：大会開催のための助成金を交付

(8) 国際弓道連盟への助成

国際弓道連盟へ活動費として助成金を交付

5. 広報に係わる活動

(1) 月刊『弓道』の刊行 (B5判・約60～70頁)

4月号～3月号 計11回刊行 ※5月、6月号は合併号として刊行

月刊『弓道』都道府県別発行状況

令和6年3月31日現在

都道府県	部数	前年度	都道府県	部数	前年度	都道府県	部数	前年度	
北海道	291	307	長野県	289	305	岡山県	165	176	
青森県	87	87	富山県	90	98	広島県	141	151	
岩手県	89	94	石川県	138	153	山口県	164	174	
宮城県	74	83	福井県	92	101	香川県	69	74	
秋田県	75	83	静岡県	324	364	徳島県	57	60	
山形県	59	62	愛知県	585	611	高知県	45	48	
福島県	146	158	岐阜県	149	156	愛媛県	88	90	
茨城県	233	238	三重県	129	141	福岡県	432	481	
栃木県	178	198	滋賀県	147	145	佐賀県	49	57	
群馬県	208	222	京都府	166	170	長崎県	83	86	
埼玉県	734	754	大阪府	283	320	熊本県	183	185	
千葉県	446	494	兵庫県	287	319	大分県	94	100	
東京都	851	923	奈良県	126	130	宮崎県	141	150	
神奈川県	684	741	和歌山県	31	39	鹿児島県	246	263	
山梨県	87	89	鳥取県	35	38	沖縄県	24	25	
新潟県	142	154	島根県	64	69	その他	68	93	
							合計	9,368	10,059

-691

※その他は外国

(2) 指導書および視聴覚教材

『弓道教本』第1巻、第2巻、第3巻、第4巻

『英文教本』第1巻

『弓道競技規則』『審査規程』

『介添』『巻藁射礼』『櫛さばき』

『弓礼・弓法問答集』『現代弓道小事典』

『弓道指導の手引』『弓道授業指導の手引(DVD付)』

「射法訓」「礼記射義」「八節図解」「競技の要領」

VTR、DVD「基本体」

VTR、DVD「弓道講座(教養編、入門編(1)、入門編(2)、応用編)」

(3) 公式ホームページの運営

6. 国内事情

令和5年12月9日

第4回世界弓道大会〔愛知・名古屋〕日本代表選考会を実施し、選手8名を選考した。
小越智就（東京都）・木川寿眞（千葉県）・久野研太（愛知県）・久野弥花（愛知県）
小阪飛星（三重県）・西田友樹（奈良県）・廣實佳祐（山口県）・池下大翔（徳島県）

令和6年2月29日

愛知県名古屋市日本ガイシホールにて開催された第4回世界弓道大会〔愛知・名古屋〕に日本代表チームを派遣した。

監督

久保田清（茨城県）

Aチーム

久野弥花（愛知県）・小越智就（東京都）・木川寿眞（千葉県）・小阪飛星（三重県）

Bチーム

西田宏樹（奈良県）・廣實佳祐（山口県）・池下大翔（徳島県）・久野研太（愛知県）

7. 国際事情

令和5年9月27日

国際弓道連盟加盟団体会員を対象としたビデオ審査会を実施した。

令和5年10月30日～11月1日

国際弓道連盟主催の【東京】特別外国講習会を中央道場にて開催した。

令和5年11月12日

公益財団法人日本武道館、及び日本武道協議会主催の日本とニュージーランドを結ぶ武道文化交流事業がオンラインにて開催され、橋本眞也範士、高橋文彦教士が演武を行った。

令和6年2月26日・27日／3月1日・2日

国際弓道連盟主催の第5回国際セミナーを愛知県名古屋市の日本ガイシホールにて開催した。

令和6年2月29日

国際弓道連盟主催の第4回世界弓道大会〔愛知・名古屋〕が国際弓道連盟名誉総裁高円宮妃久子殿下のご臨席を仰ぎ、愛知県名古屋市の日本ガイシホールにて開催した。

優勝 日本Aチーム

2位 日本Bチーム

3位 ルーマニアAチーム・ドイツAチーム

Ⅱ. 処務の概要

1. 役員等に関する事項

(1) 理事・監事

(令和6年3月末日現在)

役職名	氏名	備考
会長(代表理事)	加藤 出	令和5年7月5日～(理事:平成29年6月29日～)
副会長(業務執行理事)	安在 宏明	令和5年7月5日～(理事:令和3年6月29日～)
副会長(業務執行理事)	渡邊 豊	令和5年7月5日～(理事:令和3年6月29日～)
専務理事(業務執行理事)	及川 好布	令和5年7月5日～(理事:令和5年6月29日～)
業務執行理事	齋藤 往子	令和5年9月20日～(理事:令和5年6月29日～)
業務執行理事	田中 健二	令和5年9月20日～(理事:令和5年6月29日～)
理事	青沼 隆之	令和元年8月9日～(業務執行理事:令和3年10月6日～令和5年6月29日)
理事	浅野 美代子	令和元年8月9日～
理事	佐藤 建治	令和4年3月15日～
理事	瀬川 章	令和5年6月29日～
理事	中村 隆夫	令和元年8月9日～
理事	南部 恵一	令和5年6月29日～
理事	西瀬戸 伸子	令和元年8月9日～
理事	原田 宗彦	令和3年6月29日～
理事	近藤 京子	令和3年6月29日～
監事	柳澤 義一	令和元年8月9日～
監事	中屋 一博	令和元年8月9日～
監事	松家 元	平成27年6月25日～

理事15名、監事3名

(2) 名誉職(名誉会長・参与)

(令和6年3月末日現在)

役職名	氏名	就任年月日	旧役職	備考
名誉会長	増田 規一郎	令和5年9月20日	前会長	
参与	池田 邦子	平成18年5月3日	元副会長	
参与	岡崎 廣志	平成25年9月26日	元常務理事	

顧問1名、参与2名

(3) 審議会委員

(令和6年3月末日現在)

役職名	氏名	就任年月日	備考
委員	尾方 悦子	令和5年9月20日	
委員	林 文夫	令和5年9月20日	
委員	佐竹 万里子	令和5年9月20日	
委員	安西 愈	平成30年4月20日	
委員	那須 弘平	令和5年9月20日	
委員	野下 えみ	令和3年6月9日	
委員	吉川 英夫	令和3年6月9日	

(4) 評議員

(令和6年3月末日現在)

役職名	氏名	備考
評議員	安倍 嘉人	令和5年6月29日～
評議員	小笠原 清基	令和5年6月29日～
評議員	春日 偉知郎	令和元年6月20日～
評議員	竹内 豊	令和元年6月20日～
評議員	野下 えみ	令和元年6月20日～
評議員	波江野 弘	令和5年6月29日～
評議員	濱田 健一郎	令和元年6月20日～
評議員	増川 まさい	令和5年6月29日～
評議員	宮島 朝子	令和5年6月29日～
評議員	吉川 英夫	令和4年3月15日～
評議員	北川 正明	令和5年6月29日～
評議員	重信 和行	令和5年6月29日～
評議員	田口 大祐	令和元年6月20日～
評議員	知念 正樹	平成23年11月1日～
評議員	中村 傳一郎	平成27年6月25日～

(5) 連合会会長

(令和6年3月末日現在)

地域	氏名
北海道	小西 秀人
東北	戸羽 久之
関東	窪田 史郎
北信越	小林 憲二
東海	太田 明伯

地域	氏名
近畿	中村傳一郎
中国	宮脇 保博
四国	大惠俊一郎
九州	重信 和行

(6) 地連会長

(令和6年3月末日現在)

都道府県	氏名
北海道弓道連盟	小西 秀人
青森県弓道連盟	工藤 誠一
岩手県弓道連盟	戸羽 久之
宮城県弓道連盟	佐々木和人
秋田県弓道連盟	北嶋 高雄
山形県弓道連盟	荒井 誠二
福島県弓道連盟	松本代志博
茨城県弓道連盟	中嶋 鉄郎
栃木県弓道連盟	森 茂行
群馬県弓道連盟	飯塚 勝亮
一般社団法人埼玉県弓道連盟	本橋 民夫
千葉県弓道連盟	椎名 好一
東京都弓道連盟	窪田 史郎
神奈川県弓道連盟	依田 敏和
山梨県弓道連盟	菊池 敏彦
新潟県弓道連盟	小林 憲二
長野県弓道連盟	松島 貞治
富山県弓道連盟	岡本 仁
石川県弓道連盟	水橋美喜夫
福井県弓道連盟	細川 孝夫
静岡県弓道連盟	大山 哲司
一般社団法人愛知県弓道連盟	河西 稔
岐阜県弓道連盟	太田 明伯
三重県弓道連盟	北川 正明

都道府県	氏名
滋賀県弓道連盟	中村傳一郎
京都府弓道連盟	千田 寿男
大阪府弓道連盟	砂口 勝紀
兵庫県弓道連盟	上塚 修
奈良県弓道連盟	西中 正
和歌山県弓道連盟	田中 康雄
鳥取県弓道連盟	加藤 速美
島根県弓道連盟	神代 博志
岡山県弓道連盟	松岡 博之
広島県弓道連盟	宮脇 保博
山口県弓道連盟	中野 典之
香川県弓道連盟	近藤 正文
徳島県弓道連盟	大惠俊一郎
高知県弓道連盟	陰本 辰雄
愛媛県弓道連盟	渡邊 豊
福岡県弓道連盟	永吉加代子
佐賀県弓道連盟	田原 則夫
長崎県弓道連盟	永野 輝彦
熊本県弓道連盟	浅野幸一郎
大分県弓道連盟	羽田野賢一
宮崎県弓道連盟	重信 和行
鹿児島県弓道連盟	釜口 昭壽
一般社団法人沖縄県弓道連盟	知念 正樹

(7) 委員会体制

(令和6年3月末日現在)

1. 専門委員会等

○法人運営委員会 委員長 安在 宏明 副会長
総務部会

役職	氏名
部会長	高橋 文彦
委員	常光 祐一
委員	齋藤 往子
委員	五賀 友継
アドバイザー	瀬川 章
アドバイザー	増川 まさい

(総務部会) 中期計画策定に関するワーキンググループ

役職	氏名
座長	加藤 出
委員	安在 宏明
委員	五賀 友継

財務部会

役職	氏名
部会長	渡邊 豊
委員	田中 健二

○指導委員会

役職	氏名
委員長	岡崎 廣志
委員	川村 光良
委員	戸羽 久之
委員	村川 平治
委員	佐竹 明美
委員	齋藤 往子

○競技委員会

役職	氏名
委員長	宇佐美 義光
委員	久保田 清
委員	小林 憲二
委員	荒川 博行
委員	田中 邦子

○出版・広報委員会

役職	氏名
委員長	及川 好布
委員	ジェローム・シュシャン
委員	五賀 友継
アドバイザー	瀬川 章

2. 独立委員会

○コンプライアンス委員会

役職	氏名
委員長	青沼 隆之
委員	西瀬戸 伸子
委員	杉山 直人
委員	齋藤 往子
オブザーバー	柳澤 義一

○医科学委員会 (アンチ・ドーピング委員会)

役職	氏名
委員長	近藤 京子
委員	石井 賢二
委員	高橋 景樹
委員	佐野 良仁
委員	川上 慎一

○アスリート委員会

役職	氏名
委員	村川 春圭
委員	飯山 雄介
委員	金田 由紀
委員	友安 正人
委員	久野 弥花
委員	森本 浩之
委員	石川 嵩

○倫理委員会

役職	氏名
委員長	戸田 信久
委員	松家 元
委員	宮下 克美
委員	桑田 秀子
委員	儀間 礼嗣
委員	正木 順子

○審議会

役職	氏名
委員	尾方 悦子
委員	林 文夫
委員	佐竹 万里子
委員	安西 愈
委員	那須 弘平
委員	野下 えみ
委員	吉川 英夫

○諮問会議

必要に応じ設置する

(8) 関係団体役員(任期：2年)

令和6年3月末日 現在

○ 公益財団法人 日本スポーツ協会

評議員	増田規一郎	令和2年12月
全国スポーツ指導者 連絡会議委員	近藤京子	令和3年7月
国民体育大会 競技運営部会委員	田口大祐	平成29年8月

○ 公益財団法人 日本オリンピック委員会

評議員	浅野有三	令和2年9月
-----	------	--------

○ 公益財団法人 日本武道館

理事	加藤出	令和5年9月
評議員	及川好布	令和5年9月

○ 日本武道協議会

特別顧問	加藤出	令和5年9月
常任理事	加藤出	令和5年9月
理事	安在宏明	令和5年9月
理事	渡邊豊	令和5年9月
理事	及川好布	令和5年9月
監事	松家元	令和2年9月

○ 学校法人 国際武道大学

評議員	浅見卓	令和5年10月
-----	-----	---------

○ 公益財団法人 スポーツ安全協会

評議員	原田茂樹	平成20年5月
-----	------	---------

2. 職員に関する事項

令和6年3月末日現在

職名	氏名	就職年月日	担当業務	備考
事務局長	原 田 茂 樹	昭和63年4月1日	総括	
局次長	浅 見 卓	平成2年4月1日	総務・事業	
局次長	三 池 真 幸	平成3年4月1日	編集・国際	
課長	清 水 政 範	平成19年4月1日	事業	
課長	戸 部 孝 仁	平成19年4月1日	総務	
主任	高 水 大 輔	平成25年4月1日	事業	
主事	萩 野 太 郎	令和6年2月1日	事業	
嘱託	福 島 幹 子	平成18年6月1日	総務・国際	

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開会期日・会場	会議内容	結果
<第1回> 令和5年5月24日 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE (東京都)	1. 議案 第1号 懲戒規程の改定について 第2号 臨時評議員会の開催について 第3号 関連団体の契約に関する件について 2. 報告事項 (1) 第74回全日本弓道大会の終了について (2) 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン等の見直しについて	可決 可決 可決
<第2回> 令和5年6月7日 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE (東京都)	1. 議案 第1号 令和4年度事業報告書(案)について 第2号 令和4年度決算報告書(案)について 第3号 アスリート委員会について 第4号 令和5年度定時評議員会の開催について 2. 報告事項 (1) 基本計画部会での検討報告について (2) その他	可決 可決 可決 可決
<臨時> 令和5年7月5日 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE (東京都)	1. 議案 第1号 代表理事の選定について 第2号 業務執行理事の選定について	可決 可決
<第3回> 令和5年9月20日 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE (東京都)	1. 議案 第1号 業務執行理事の選定について 第2号 委員会体制について 第3号 名誉会長の委嘱について 第4号 国際弓道連盟の役員選出について 第5号 令和5年度功労者表彰について 2. 報告事項 (1) 令和5年度第1四半期事業・財務報告について (2) 中期計画の進捗について (3) 令和5年度審査委員、審判委員、講師の任命に関するガイドラインの制定について (4) ロシア登録者の第4回世界弓道大会ならびに国際セミナーへの参加について (5) その他	可決 可決 可決 可決 可決
<第4回> 令和5年11月29日 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE (東京都)	1. 議案 第1号 各表彰の推薦について 第2号 令和6年度行事計画について 第3号 令和5年度定時評議員会の開催について 2. 報告事項 (1) 令和5年度第2四半期事業・財務報告について (2) 第4回世界弓道大会〔愛知・名古屋〕について (3) その他	可決 可決 可決

開会期日・会場	会議内容	結果
<臨時（決議の省略）> 令和6年2月1日	1. 議案 第1号 倫理委員会・諮問事項にかかる答申（令和5年倫理答申第1号）について 第2号 倫理委員会・諮問事項にかかる答申（令和5年倫理答申第2号）について	可決 可決
<第5回> 令和6年2月14日 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE （東京都）	1. 議案 第1号 令和6年能登半島地震の対応について 第2号 倫理委員会委員の委嘱について 2. 報告事項 (1) 臨時理事会について (2) スポーツ団体ガバナンスコード原則の遵守に向けた対応について (3) 中期計画策定に関する進捗について (4) その他	可決 可決
<第6回> 令和6年3月27日 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE （東京都）	1. 議案 第1号 全日本弓道連盟中期計画2023-2029の策定について 第2号 令和6年度事業計画について 第3号 令和6年度収支予算について 第4号 名誉会長・参与の委嘱について 2. 報告事項 (1) スポーツ団体ガバナンスコードの遵守に向けた諸規程の制定及び改定に係る進捗報告について (2) 第4回世界弓道大会〔愛知・名古屋〕の開催報告について (3) 令和5年度第3四半期事業・財務報告及び年間見通し報告について (4) その他	可決 可決 可決 可決

(2) 評議員会

開会期日・会場	会議内容	結果
<臨時> 令和5年5月31日 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE (東京都)	1. 議案 第1号 評議員、理事、監事候補選出委員会委員の選任について	可決
<定時> 令和5年6月29日 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE (東京都)	1. 議案 第1号 令和4年度事業報告書(案)について 第2号 令和4年度決算報告書(案)について 第3号 評議員の選任について 第4号 理事の選任について 第5号 監事の選任について 2. その他	可決 可決 可決 可決
<定時> 令和5年12月20日 明治記念館 (東京都)	1. 報告事項 (1) 令和5年度第2四半期事業・財務報告について (2) 第4回世界弓道大会〔愛知・名古屋〕について (3) 令和6年度行事計画について (4) その他	

(3) 執行役員会

開会期日	会議内容
令和5年5月17日 令和5年6月1日 令和5年9月6日 令和5年11月22日 令和5年11月29日 令和6年1月31日 令和6年3月18日	第1回理事会関連 第2回理事会関連 第3回理事会関連 第4回理事会関連 令和5年度定時評議員会関連 第5回理事会関連 第6回理事会関連

(4) 委員会等

開会期日	専門委員会・特別委員会等
令和5年6月19日	評議員候補選出委員会 (JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE)
令和5年6月19日	理事候補選出委員会 (JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE)
令和5年6月19日	監事候補選出委員会 (JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE)
令和5年4月20日	連合会長会議 (オンライン)
令和6年1月24日	中期計画策定に関する会議 (パレスホテル東京)
令和5年9月27日	中期計画策定に関するワーキンググループ (オンライン)
令和5年10月20日	中期計画策定に関するワーキンググループ (オンライン)
令和5年12月21日	中期計画策定に関するワーキンググループ (オンライン)
令和6年2月21日	中期計画策定に関するワーキンググループ (オンライン)
令和6年3月22日	中期計画策定に関するワーキンググループ (オンライン)
令和5年10月30日・31日	指導委員会 (全日本弓道連盟中央道場)
令和6年3月8日	指導委員会 (全日本弓道連盟中央道場)
令和6年3月8日	競技委員会 (全日本弓道連盟中央道場)
令和6年3月12日	倫理委員会 (明治記念館)
令和5年6月12日	審議会 (JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE・オンライン併用)
令和5年5月2日	諮問会議 (みやこめっせ)
令和5年6月16日	全弓連・全国高体連弓道専門部連絡協議会 (JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE)
令和5年8月3日	全弓連・全国高体連弓道専門部連絡協議会 (札幌パークホテル)
令和5年12月22日	全弓連・全国高体連弓道専門部連絡協議会 (東京武道館)

4. その他の重要事項

(1) 許認可および承認に関する事項

- ・新法人の設立に係わる登記 平成 23 年 11 月 1 日

(2) その他

令和 5 年度表彰

① 優秀地連表彰

最優秀地連	一般社団法人愛知県弓道連盟
優秀地連	鹿児島県弓道連盟
優秀地連	石川県弓道連盟

② 功労者表彰

【勇退地連会長】

加藤 出	福島県
石井 勝之	千葉県
伊藤 徹	三重県
中野 秀也	滋賀県
信國 幸人	熊本県

【中央講師、中央審査委員、中央審判委員等を通算 10 年以上務めた会員】

岡崎 廣志	山形県
-------	-----

令和5年度 実行事一覧

凡例：●大会、▲審査会、◆講習会・研修会

開催期日		名称	開催地	備考
5月	2日・3日	● 第74回全日本弓道大会 ※	京都府京都市	
	4日・5日	▲ 【京都】 定期中央審査会		
	6日	▲ 【近畿地区】 錬士臨時中央審査会		
	20日・21日	▲ 【東京】 特別学生臨時中央審査会	全弓連中央道場	
	26日～28日	▲ 【東海地区】 臨時中央審査会	静岡県浜松市	
6月	10日・11日	▲ 【北信越地区】 錬士臨時中央審査会	福井県福井市	
	11日	▲ 【北海道地区】 錬士臨時中央審査会	北海道札幌市	
	16日～18日	● 第70回全日本勤労者弓道選手権大会 ※	佐賀県多久市	
	17日・18日	▲ 【中国地区】 錬士臨時中央審査会	山口県山口市	
	24日・25日	● 第35回全国大学弓道選抜大会	全弓連中央道場	
7月	15日・16日	▲ 【仙台】 定期中央審査会	宮城県仙台市	
	17日	▲ 【東北地区】 錬士臨時中央審査会		
	17日	● 全日本少年少女武道（弓道）錬成大会	日本武道館	日本武道館共催
8月	3日～6日	● 第68回全国高等学校弓道大会 ※	北海道札幌市	全国高等学校体育連盟共催
	9日・10日	● 第54回全日本教職員弓道選手権大会	和歌山県田辺市	全日本教職員弓道連盟共催
	11日	▲ 【和歌山】 特別教員臨時中央審査会		
	19日・20日	● 第20回全国中学生弓道大会 ※	全弓連中央道場	
	26日・27日	▲ 【北海道地区】 臨時中央審査会	北海道札幌市	
	27日	▲ 【四国地区】 錬士臨時中央審査会	高知県高知市	
9月	1日～3日	▲ 【福岡】 定期中央審査会	福岡県福岡市	
		▲ 【九州地区】 錬士臨時中央審査会		
	8日～10日	▲ 【北信越地区】 臨時中央審査会	長野県長野市・須坂市	
	16日～18日	▲ 【関東地区】 臨時中央審査会	全弓連中央道場	
	29日～10月1日	● 天皇盃 第74回全日本男子弓道選手権大会 ※	全弓連中央道場	
● 皇后盃 第56回全日本女子弓道選手権大会 ※				
10月	7日～9日	▲ 【東北地区】 臨時中央審査会	山形県米沢市	
	13日～16日	● 国民体育大会弓道競技会 ※	鹿児島県出水市	
	21日・22日	▲ 【中国地区】 臨時中央審査会	鳥取県米子市	
11月	3日	● 明治神宮奉納全国弓道大会	全弓連中央道場	
	4日～7日	▲ 【東京】 定期中央審査会		
		▲ 【関東地区】 錬士臨時中央審査会		
	25日・26日	● 第74回全日本弓道遠的選手権大会 ※	全弓連中央道場	
12月	27日・28日	▲ 【九州地区】 臨時中央審査会	大分県大分市	
	1日～3日	▲ 【近畿地区】 臨時中央審査会	滋賀県彦根市	
	2日・3日	▲ 【東京】 特別学生臨時中央審査会	全弓連中央道場	
2月	23日～25日	● 第42回全国高等学校弓道選抜大会 ※	東京都足立区	全国高等学校体育連盟共催
	17日・18日	◆ 中央研修会	全弓連中央道場	
3月	23日～25日	◆ 全国弓道指導者研修会	千葉県勝浦市	
	3日・4日	▲ 【名古屋】 定期中央審査会	愛知県名古屋市	
	▲ 【東海地区】 錬士臨時中央審査会			
3月	9日・10日	◆ 中央委員連絡会	全弓連中央道場	
	15日～17日	▲ 【四国地区】 臨時中央審査会	愛媛県松山市	
	20日	● 都道府県対抗弓道大会 ※	全国各地	オンライン形式
	25日	▲ 【都城】 特別臨時中央審査会	宮崎県都城市	

・大会名称に「※」を記している10大会は、表彰規程に基づく優秀地連の選考対象大会。

特別賛助会員加入状況

令和6年3月末現在

都道府県	加入人数	前年度	都道府県	加入人数	前年度
北海道	139	145	滋賀県	93	90
青森県	38	39	京都府	115	115
岩手県	61	63	大阪府	98	96
宮城県	35	37	兵庫県	104	103
秋田県	40	41	奈良県	28	28
山形県	39	39	和歌山県	21	20
福島県	107	107	鳥取県	20	20
茨城県	138	143	島根県	44	45
栃木県	119	121	岡山県	120	119
群馬県	147	150	広島県	99	98
埼玉県	538	527	山口県	137	137
千葉県	139	142	香川県	50	50
東京都	439	440	徳島県	41	42
神奈川県	383	384	高知県	28	27
山梨県	46	45	愛媛県	55	55
新潟県	108	111	福岡県	209	204
長野県	183	187	佐賀県	27	27
富山県	54	56	長崎県	49	48
石川県	95	91	熊本県	143	144
福井県	71	72	大分県	58	61
静岡県	167	171	宮崎県	91	91
愛知県	376	377	鹿児島県	201	209
岐阜県	77	79	沖縄県	18	18
三重県	67	67	諸外国	19	19
			合計	5,474	5,500

-26

令和5年度新規加入者数	147
-------------	-----

【参考】

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 日本弓道連盟 設立の日 | 昭和 24 年 5 月 22 日 |
| 2. 財団法人全日本弓道連盟 設立の日 | 昭和 28 年 9 月 15 日 |
| 3. 公益財団法人全日本弓道連盟 設立の日 | 平成 23 年 11 月 1 日 |